

国内でのペットボトル(清涼飲料水用)需要量は年間約53万トン※(2012年)。

※PETボトルリサイクル推進協議会「PETボトルリサイクル年次報告書2013」

このように、大量のペットボトルが消費されています。

# マイボトルを使うと、 どのくらい環境への影響が小さくなるか計算してみました!

## 比較対象とした容器



評価方法として、資源採取、機器製造、輸送、  
洗浄、収集、処理・処分までを含めた  
評価を行いました。

## 評価の前提条件

容器の種類	前提条件
タンブラー	・飲食店からの持ち帰り消費 ・タンブラーを100回使用した後、廃棄・焼却
紙カップ	・飲食店内での消費 ・ホット飲料用の容器として1回使用后、廃棄・焼却
プラカップ	・飲食店内での消費 ・アイス飲料用の容器として1回使用后、廃棄・焼却

容器の種類	前提条件
ステンレス製水筒	・100回使用・洗浄した後、金属部分を埋立、プラスチック部分は焼却
アルミ製水筒	・100回使用・洗浄した後、金属部分を埋立、プラスチック部分は焼却
PETボトル	・1回使用后、廃棄・リサイクル

## 評価結果

